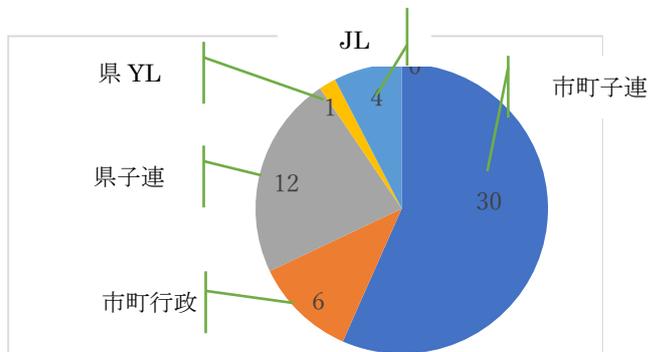




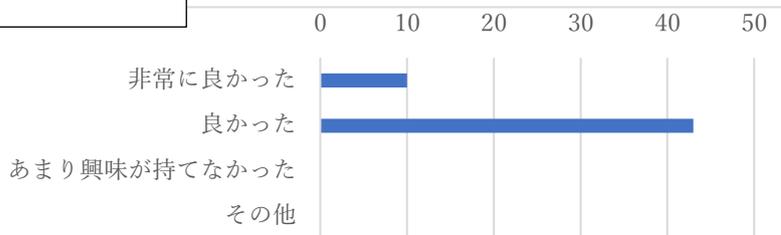
第15回 県子ども会育成研究大会 アンケート集計結果とコメント(抜粋)

問1 どのような立場で参加しましたか。

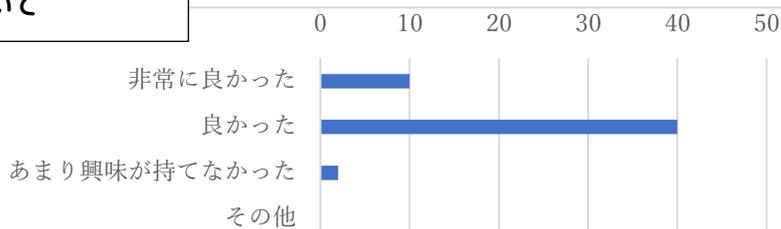
※当日の研修会参加者総数 92名
内、アンケート提出数 53名



問2 研修会全体について



問3 パネルディスカッション形式について



問4 今後取り上げてほしいテーマや講師など



オリエンタルラジオ中田敦彦氏/市町では呼べない講師/敦賀市 JL と YL

次へ

研修会全体について

※3ページにわたる記述一覧から、事務局一存で抜き書きしました。

- 他市町のことを知る機会が無かったので、良い機会でした。
- いろいろな他市場での意見が分かり良かった。共感できない点もあり、もう少し意見交換できれば良かった。
- すごく前向きに育成会活動をされている方が多いことを知り、私も前向きになりました。
- 各市子連によって、学校や行政とのかかわりが違うことにビックリしました。福井市はほぼほぼ学校・行政とはかかわりがないので、うらやましいとも思いますが、これには時間がかかることも理解しています。
- このような会が定期的にあることで、活動へのモチベーションを改めて維持することができていると感じた。
- パネルディスカッション形式もありだなあと思った。2～3回は続ける価値があるように思った。

パネルディスカッションについて

- ◆他子連の取組み、学校からジュニアリーダーを推薦いただくなどが聞けて良かった。活動の前が見えた気がした。
- ◆意見を出していくきっかけとして適していると思いました。グループだと全員が話すことができるが、この形式だと会場の熱い方の話が、全体で聞くことができる。
- ◆ディスカッションとは少し違うように感じたが、質問により、深く子ども会活動について聞くことができ参考になった。
- ◆会場（フロア）から、ユースの方、行政の方、様々な声が聞けた。
- ◆自分たちの地区で不足なこと、これからできることを考えたいと思いました。これからの子どもたちの育成のためにジュニアリーダーやユースリーダーなど、これからの福井（県）にとって大切な立場だと思いました。
- ◆焦点化は難しかったが、活発に意見交換ができ、理解が深まったことはとても良かった。

その他

- ジュニアリーダーの育成や活動が盛んな地域と、そうではない地域があることを知りました。ぜひ、盛んな地域がそうでない地域に出張するような企画をしていただけると幸いです。
- 最後の質問の中でジュニアリーダーの価値の向上のために、子連、県子連としての取組みを、行政、教育関係（学校）を重点的に行ってほしいと感じています。
- 福井県内の代表する市子連のパネルディスカッションであったが、小規模の町での子ども会の姿、及び現状にふれたかった。
- 活動が行き詰まっている実態（引継ぎができていない）に対して、原因を探れていない。型にはまった活動しかできていない。大人へのPRが大事との意見があったが、共感できない。子ども会に対する役割が何か、昔と同じままであれば衰退するだけ。

市町子連さんの情報も待っています

(県子連事務局) 〒918-8135 福井市下六条町14-1
福井県生活学習館内 (火～金 9時～4時45分)
TEL: 0776-41-3908 FAX: 41-3916
メールアドレス: fcdomokai@ia0.itkeeper.ne.jp



県子連 HP→